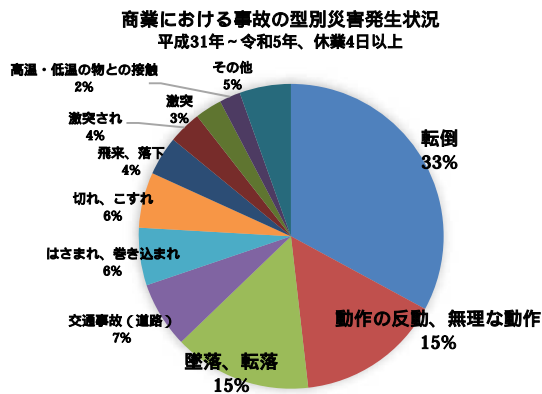
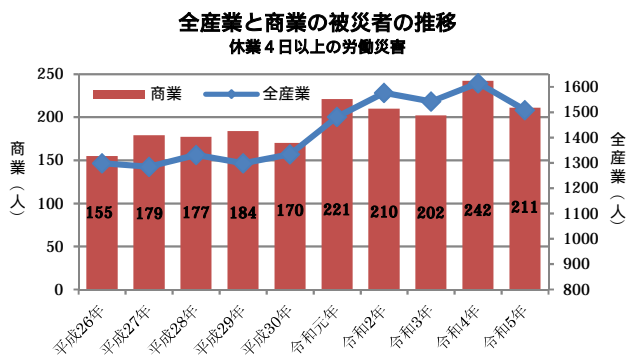


商業における労働災害の発生状況

1 休業4日以上死傷災害の推移

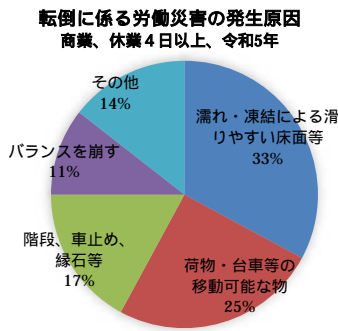
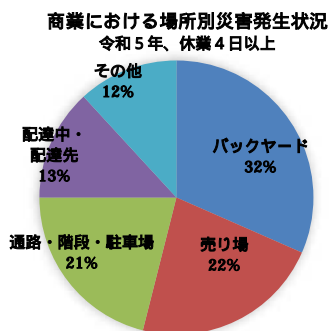
労働災害による休業4日以上死傷者数は、全産業、商業ともに、ここ数年では増加傾向にあります。

事故の型別でみると(平成31年～令和5年の累計)、「転倒」33%、「動作の反動・無理な動作」15%、「墜落・転落」15%、「交通事故」7%、「はさまれ・巻き込まれ」6%などとなっています。



2 「転倒」災害における発生場所及び起因物

場所別にみると、バックヤードと売場で全体の約6割を占めています。また、起因物をみると、濡れ・凍結による滑りやすい床面等33%、荷物・台車などの移動可能な物25%、階段、車止め、縁石等17%、バランスを崩す11%となっています。



3 動作の反動・無理な動作、墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ等について

「動作の反動・無理な動作」による災害は、76%が荷の取扱中に発生しています。また、「墜落・転落」災害は、脚立、はしご、階段に係るものが43%を占めています。

「はさまれ・巻き込まれ」や「切れ・こすれ」等に係る災害は、車両や台車との接触が25%、台車や荷台等からの荷等の落下が16%、包丁などの手工具によるものが14%、加工用機械等の危険個所への接触が11%となっています。

